

フレンドシップ通信

54期

97号

発行日：2021.3.25
発行者：鶴務 松本



ひさかたの光のとけき春の日に
しづ心なく花の散るらむ。。。紀 友則 (きのとものり)

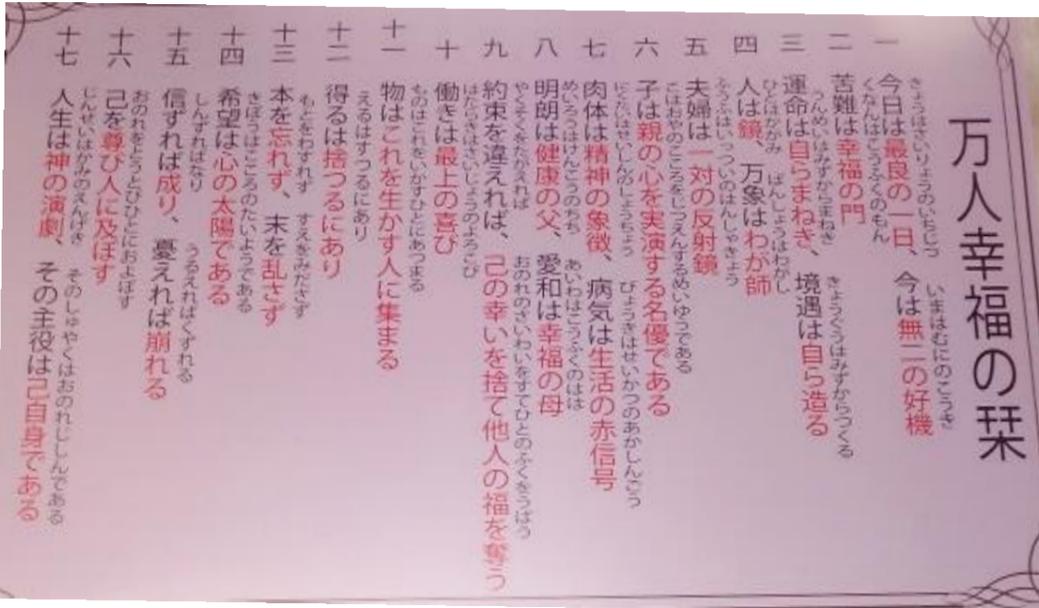
春うらら・・・この言葉の響きが好きです ♥ 世知辛い世の中...どこか緊張している日々で この言葉を聞くとなぜか心の中が解放されて
ほんわかした気分になれるのです!! 例年。。。このフレンドシップ通信でも書いていますが 桜を こよなく愛する私としては、この季節を
待ちわびています 🐝 花粉症で 🤧 鼻水がノストッブ状態 (笑) でも 🙄 眼がかゆくてたまらなくても 🌊 たった一週間ほどで終わって
しまう この桜の時期が とても待ち遠しいのです。。。五分咲きから満開...そして散りゆく桜吹雪にも 毎年感動して "平和で幸せ" を噛みしめる
私なのですが・・・今年この時期は 手放して桜を觀賞するには 少し心が重いのです 📉 私達が住むこの地球上で戦争が起きています 🐶

連日テレビで放映される 目を覆う現状が... まだ信じられない気持ちなのです!! 難しい事は...私にはよく分かりませんが 罪もない子供達が
家を失い、学校へも行けず。。。爆撃で亡くなったりするのを見るのは本当に胸がしめつけられます 🌧️ 同じ人間なのになぜ? 戦わなきゃいけない
のでしょうか?? 💧

会社に入社するまで 私にとって...外国人の方はとても遠い存在でした いやむしろ、私の方が境界線を引きシャットアウトしていたのだと思います
ススケンには...ブラジルの方やインドネシアの方。。。。いろいろな人達が働いています! 文化や宗教の違い・生活習慣の違いもあります! 🇯🇵
でも そういった事も含めて笑い合い、認め合い つたない言語表現でコミュニケーションを取って、今や大事な仲間となりました 😊
産まれた国が違っても...出身、都道府県の違いくらいの気持ちに 今はなってきました!! 同じ人間同志。。。 幸せの意味と命の尊さを もう一度考えなおして
欲しいと強く願います 🙏🏻 そして...行われている戦争に対して 私達一人一人は無力でも 自分に出来る支援は何かと 先日...友達とも話をしました
ユニセフへの募金でも何でも 取り敢えず始めてみよう。。。と! 📺 マザーテレサの有名な言葉に "愛の反対は憎しみではない 無関心だ" という
言葉がありますが 本当にそうだと思うのです!! 一日でも早い戦争の終息と平和を 私達も祈り続けて行きましょう 🇯🇵 **NO! WAR** World peace 🙏🏻

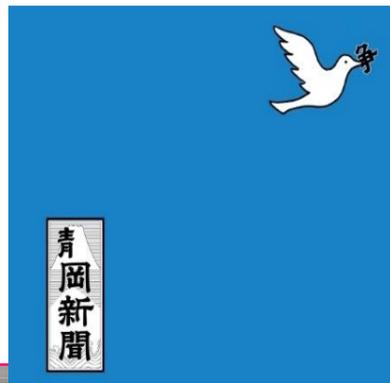
万人幸福の栞 十七箇条

朝礼台の上の...誰もが目につく所に掲示されている <万人幸福のしおり17ヶ条> 今!この時期だからこそ私達の心に響きます
3月23日朝礼時の 社長からのお話は "万人の幸せ" (自分だけの幸せではなく) についてで...その後 皆でこの17ヶ条を唱和しました
書かれている事柄に。。。読むたびに共感し・教えられ 自分を軌道修正するのですが なかなか万全にはならないのが現状です 🌧️
私は、この中で "十二条の 得るは捨つるにあり" がとても好きな言葉ですが 戦争が始まった今、胸に響いたのはこの言葉でした



- 三条 運命は自らまねき 境遇は自ら造る
- 九条 約束を違えれば 己の幸いを捨て他人の福を奪う
- 十三条 本(もと)を忘れず末(すえ)を乱さず

そして3月21日 静岡新聞朝刊5面に掲載されたメッセージ広告をご覧になられたでしょうか?? 鮮やかな青空を"争"の字をくわえて飛んでいく
白い鳩... (まるで争いが飛んでいくような!) その下には 普通とは
奇跡だということ...のメッセージが書かれていました!! あらためて平和
について考えさせられた一瞬でした!



普通とは、奇跡だということ。
普通にあなたかい気候。
普通にすぐしやすい環境。
普通にやさしい人柄。
普通にお茶のみかんがある食卓。
それらは奇跡だったということ。
でも、忘れてはいけない。
争いはそんな普通のなかに隠れているということ。
一人ひとりの思いと行動が、
明日の平和につながっているということ。
静岡新聞 SBS

リザル君とラーマト君が
ススケンを卒業します



三年間 おつかれさまでした
そして・・・ありがとう 🙏🏻

三年間は あっと
いう間 だったよね~

これからも元気で
がんばってね~ Go! Go!